



高山西ロータリークラブ

例会報告

第 2630 地区 岐阜県 濃飛分區 創立 1966 年 1 月 15 日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
- 大垣共立銀行 高山支店 4F
- 会長 折茂 謙一
- 幹事 米澤 久二
- 会報委員長 脇本 敏雄



「田舎侍と犬の小さな攻防」 蜘蛛 康介

<会長の時間>

前回に引き続いてロータリーの重要分野のいくつかについて説明します。

- 疾病予防と治療
1. 10 億人がデング熱、ハンセン病などの顧みられない熱帯病で苦しんでいます。
 2. 世界人口の 6 人に一人が医療を受けるお金がありません。
 3. 医療費の負担によって毎年新たに億人が貧困生活に追い込まれています。
 4. 57 の国々で人口 1 万人当たり 2.3 人未満の医療従事者しかいません。

あなたにできること

1. 伝染病の感染経路を説明する保健教育プログラムを支援したり伝染病の予防接種を行う。
2. 医療が行き届いていない地域で低費用または無料の医療を提供する。
3. 保健従事者の教育と研修を支援する。

母子の健康

1. 栄養失調、医療の不備。不適切な衛生などが原因で毎年 6 歳未満の子供 900 万人が亡くなっています。
2. アフリカでは 2.2 人に一人の女性が妊娠中または出産時に亡くなっています。
3. リプロダクティブヘルスの医療従事者の研修を充実させることにより妊産婦死亡の 80 パーセントを防ぐことが出来ます。

あなたにできること

1. 予防ワクチンや抗生物質を提供する。
2. 医療従事者に出産に関する情報資料を提供する。
3. 医療従事者を対象とした公認研修プログラムを支援する。

基本的教育と識字率向上

1. 低所得国の中・高教師の 31 パーセントは教師養成訓練を受けていません。
2. 全世界で 7,500 万人の子供が教育を受けていません。
3. 全世界で 6 億 7,700 万人が読み書きできません。

あなたにできること

1. 教師育成研修プログラムを提供する。
2. 成人向けの識字プログラムを開発する。
3. 入学、通学しやすい環境を整える。

経済と地域社会の発展

1. 世界で 14 億人が 1 日 1 ドル 25 セント以下の生活費で暮らしています。
2. これまでに 1 億 9000 万人がマイクロクレジットの資金を利用しました。

あなたにできること

1. 貧しい地域における起業家や地域社会のリーダーの育成、特に女性の発展に力を入れる。

<幹事報告>

◎RI 日本事務局より

- ・ 8 月のレートについて 1 ドル 80 円 (現行どおり)

◎ガバナーより

- ・ 2012-2013 年度地区大会および記念ゴルフ大会のご案内

地区大会	日	時	10 月 27 日(土) 13:00 開会点鐘
			28 日(日)15:00 閉会点鐘
会場	大垣フォーラムホテル		
登録料	会員 10,000 円 歓迎夕食会 12,000 円		
出席要請者	クラブ会長、幹事、副会長、次期会長、 五大奉仕委員長、IA 委員長、広報・情報 委員長、基盤増強委員長、入会 3 年以内 の新会員		

登録締切 8 月 31 日(金)までに事務局まで
記念ゴルフ大会(東北大震災チャリティーコンペ)

日	時	10 月 29 日(月)	1 組目 8:00 スタート
会場	谷汲カントリークラブ		
登録料	5,000 円 (プレー費 ビジター 11,000 円)		

※各クラブ 2 名の登録をお願い申し上げます

◎ガバナーエレクトより

- ・ 研修セミナー日程のお知らせ
2013 年 3 月 16 日(土) 会長エレクト研修会 桑名ホテル
4 月 21 日(日) 地区協議会 桑名ホテル 等

◎高山市青少年育成市民会議より

- ・ 少年野外活動事業の実施について ご協力をお願い
- | | |
|----|------------------------|
| 日時 | 8 月 18 日(土)13:00 市役所出発 |
| | 19 日(日)15:30 解散(予定) |
| 会場 | 国立乗鞍青少年交流の家 キャンプ場 |

<例会変更>

- 可児……… 8 月 9 日(木) は、納涼例会のため、
18:00~美濃加茂 OS ボーリングセンター&リアルビル屋上
- 8 月 12 日(木) は、定款により休業
- 8 月 30 日(木) は、モーニング例会のため
8:00~ グルメゾンものがたり に変更

<受贈誌>

高山 RC(会報および 12-13 活動計画書)美濃加茂 RC(活動計画書・会報)、可茂 RC(活動計画書・会報)、台北東海 RC(活動計画書および会員名簿)、台北市松年福祉會(玉蘭荘だより)

例会報告

<出席報告>

区分	出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
前々回	42名	1名	43名	50名	84.00%
本日	40名	—	40名	50名	80.00%

<本日のプログラム> クラブアッセンブリー

親睦委員長

門前 庄次郎

今年度の基本方針として「ロータリーの活動の根幹に『親睦と友和』があります。会員相互（世代間）

や家族間の親睦と交流を深める事で、より楽しい意義のあるロータリー活動を目指します。」といたしました。

会員の皆様に楽しい機会を提供することで、会員相互の和を広げて行く事が出来れば良いと思っております。

また今回は、親睦委員に若い新人の方が多く入って来て頂いておりますので、パワフルに元気よくやって行きたいと思っておりますし、委員として楽しく関わって頂きながら、西ロータリークラブにより馴染んで頂けると良いと思っております。

具体的な事業についてですが、8月10日（金）にゆかた例会を計画しております。また1月5日（土）グリーンホテルにて奥様同伴の「新年家族例会」を。そして5月19日（日）には「新緑例会」を予定しております。

会員の皆様の笑顔が一杯の楽しい会にしたいと思っておりますので、宜しくお願いします。



社会奉仕委員長

堀 和信

副委員長に田中正躬さん、委員に山本善一郎さん、洞口良一さん、垣内久男さんがみえます。

基本方針は、「ロータリークラブと奉仕活動との関わりについて理解を深め実践する」と「ロータリー会員の健康増進を図る」です。

今年も年2回の「高山西RCソフトミニバレー大会」への協賛と、多くの会員が積極的に大会へ参加していただくことにより、健康の増進を図っていただきたいと思います。しかしながら、5日の大会では、現在のところ7名の参加しかおらず2チームできません。後ほど個別にお願いがございますが、積極的な参加にご協力をお



願いたします。また、皆さんお忙しいせいも練習にも参加していただけません。8月2日（木）が大会前の最終練習日となりますので大会に参加される前に、一度は練習に来てください。

それから、11月16日と3月15日に担当例会がございます。講師例会を予定しておりますが、講師につきましてはまだ検討しておりません。

予算としましては、加入参加団体会費として、高山市民憲章推進協議会に1万円、高山市社会福祉協議会へ5千円を支出します。2回のソフトミニバレー大会協賛金として10万円。その参加費として6千円計上しております。ただ、山王フラワーズさんの練習に参加させていただいておりますので、理事会にお諮りし体育館使用料等の一部として数千円程度計上させていただきたいと思っております。その他に、講師謝礼として1万円計上しておりますが、2回講師例会を予定しておりますので、講師が決まり次第、これも理事会にお諮りしもう1万円計上させていただきたいと思っております。

環境保全委員長

代理 塚本 直人

委員長：遠藤 隆浩さん、副委員長：古橋 直彦さんがご出席ですので、委員長よりお預かりした原稿を代読いたします、委員の塚本です。他に委員として村瀬 勝彦さん、堀川 和士さんがいらっしやいます。

基本方針には、地球に生存する意味を考え、自然と共生する大切さを知っていただくと共に、地元の自然の美しさを知ることとを掲げさせていただきました。

具体的な活動としては10月に清見町の夏厩で開催されるNPO法人どんぐりの森主催の、富山の漁師さんと岐阜の森林匠塾のメンバーが行う「飛越源流の森造り」に参加して植林や山の下草刈りを体験していただくつもりです。

また担当例会には自然環境に関する講師をお招きします。どうかよろしく願います。



青少年育成委員長

道脇 清春

この度、青少年育成委員を担当させていただきます。委員長は、私、道脇で、副委員長に挟土貞吉さん、委員に河渡正暁さん、向井



奉仕を通じて平和を

例会報告

公規さん、長瀬達三さんの5名で進めてまいります。

基本方針として『青少年と社会奉仕の観点で「体験学習」を受入れ「講師派遣」を実現する。又、学校行事には積極的に出向き「世代を超えた時間」を共有することを実践する』ということです。これは、継続テーマとなっていて、実践に努力していきます。年間計画は

1. 高山あすなろ会・小中学校木工コンクールに協賛を9月度に
2. 高山市スポーツ少年団に協賛を12月に
3. 義務教育課程9ヵ年皆出席表彰を3月に
4. ゲストスピーチを2回

以上を計画しています。

ゲストスピーチの内、1回目は、今年に9月21日に飛騨子ども相談センターの所長さんをお招きしたいと思います。もう1回は未定です。

自分が青少年の頃、悪さばかりしていたのに、このような立場でお役に就くのが申し訳なく、又、場違いのような気がしますがとにかく1年間頑張ります。宜しく応援の程お願い申し上げます。

インターアクト委員長

駒手 康介

今年度から高山西ロータリークラブのインターアクト委員長を仰せつかりました駒手です。委員長なる大役は何分初めてですので、諸先輩方々のご指導アドバイスを頂きながら、一年間頑張りたいと思います。副委員長には垣内さん、委員には門前さん、東さん、大村さんと、計5名です。

基本方針は、

1. 地域社会へのボランティアを始めとする積極的な奉仕活動の支援をする。
2. 国際理解協力を深めるため色々な国・人との交換交流活動の支援をする。です。

前年度からの方針を踏襲しながら、計画された行事を実行支援し、私自身多くのことを学べればと思います。

年間行事計画としては、8月の4～5日に開催される年次大会、10月21日に予定されている地区協議会が主となります。また今年度は、韓国へ二名の生徒さんが派遣されています。

いずれも行事の主役はインターアクト部員の生徒さんですので、その活動へ対する支援サポートを一生懸命裏方として支えていければと思います。よろしくお願い致します。



国際奉仕・友好クラブ委員長

鴻野 幸泰

本年度の基本方針は、「国際間の理解と親善」をスローガンに国際交流に努める。また青少年交換学生の選任。です。

委員長は鴻野、副委員長鍋島さん、委員は下屋さん、向川原さんで活動していきたいと思えます。

活動と予算ですが、飛騨高山国際協会への会費、高山・デンバー友好協会の会費、ゲストスピーチ、青少年交換学生の選任と受け入れていただける参加会員の奨励、交換留学生の25年度実施に向けての講演会および視察研修。

今年度は折茂会長の強い希望で交換留学生の選任をして来年度派遣させたいとの事で本年度9月3日までに決定したいと思います。



ロータリー財団委員長

小森 丈一

世界で良い事をしよう。その為にロータリーの基金を作ろうではないか。とアーチ・クランプが言って出来たのがロータリー財団です。

活動として

- 1 従来通り毎月財団箱を廻し一人1000円の寄付をお願いします。これにより1人100\$を確保する予定です。
- 2 ガバナーは、ポリオ撲滅の支援を重点活動にして居られます。年6回の100万\$の食事を実施し、その差額の半分は別途寄付を募らないで、ポリオ撲滅の為に1人25\$の寄付し、残りは義捐金などに使いたいと思っています。
- 3 ベネファクターは毎年クラブで1人なって頂くことになって居ますが、西クラブでは従来から会長になる事になって居るので、折茂会長をお願いします。
- 4 ロータリーカードに加入してください。

田中RI会長は日本の全ロータリアンがロータリーカードを持ち、東日本震災支援に協力して下さいと、訴えて居られます。色々なカードをお持ちでしょうが、是非加入してください。カード支払いの0.3%のローヤルティーが財団に寄付されます。年内のローヤルティー総てが震災支援に寄付されます。入会金は要りませんので、是非カードを持って下さい。お願いします。以前は5割の方がお持ちでしたが、会員の入れ替りが有りましたので今はどうなっていますか？ 今お持ちの方？

